

① 件名	
石巻商工会議所会館建設費補助について	
② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）	
<p>【背景】 商工会議所の事業活動の拠点である石巻商工会議所会館は、昭和45年12月に現在地に竣工して以来、45年にわたり使用してきた。 東日本大震災によって、当所会館も津波による浸水等の被害を受けたが、応急修繕を施し、市の産業経済の復興に向けて様々な復興事業を展開してきたが、老朽化に伴い、現会館利用者や当所職員の安全確保が極めて難しい状況になってきたことから、新たに商工会議所会館を建設することとなった。</p> <p>【目的】 新会館を建設することにより、今後さらに地域全体の活性化、新たなまちづくり等の活動を展開する地域経済の拠点として発展が見込まれ、建設費の補助をすることにより商工会議所の負担軽減と中心市街地の街づくりを支援するもの。</p>	
③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性	
<p>【根拠法令】</p> <p>【震災復興基本計画との整合性 基本計画の位置付け：有・無】</p>	
④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）	
平成27年12月 2日	石巻商工会議所会館建設にかかる助成金の要望書提出
平成28年 7月 6日	工事入札執行
10月13日	平成28年度中小企業組合等共同施設等災害復旧費補助金（商工会・都道府県商工会連合会・商工会議所の施設復旧事業）交付決定
12月22日	平成28年度被災商工会等施設等復旧支援事業費補助金（宮城県補助金）交付決定
平成29年 5月24日	石巻商工会議所会館建設にかかる助成金の要望書提出
⑤ 主な内容	
<p>【支援内容】 建設補助金 5,000万円（下記により算出）</p> <p>(1) 総事業費から解体経費を除いた建設費のうち、テナント部分等を除いた面積を対象 $770,000,000円（建設費） \times 0.459（テナント部分等を除いた面積割合）$ $= 353,430,000円$</p> <p>(2) (1)から国・県の補助金を控除 $353,430,000円 - 253,042,246円 = 100,387,754円$</p> <p>(3) (2)に石巻市中小企業復旧補助金の補助率（1/2）を準用 $100,387,754円 \times 1/2 = 50,193,877円 \div 5 = 5,000万円$</p>	

【新会館概要】

施設の所在地 中央二丁目82番1 (北日本銀行跡地等)
 用地面積 約1,858㎡
 施設内容 鉄骨造 3階建て 延床面積1,873.65㎡
 1階：200名以上収容可能な大ホール
 (間仕切りすることにより3つ会議室として使用可能)
 2階：事務室、会頭室、特別会議室
 3階：テナント

【石巻商工会議所 会館建設資金計画】

1 建設関係総事業費 974,129,840円 (既存施設の解体経費を含む)
 2 建設資金計画
 (内訳) 補助金 253,042,246円 ※国庫補助金238,042,246円
 県補助金 15,000,000円
 自己資金 130,000,000円 (商工会議所負担金)
 長期借入金 300,000,000円
 会員負担額 291,087,594円

⑥ 実施した場合の影響・効果 (財源措置及び複数年のコスト計算を含む。)**【影響・効果】**

- (1) 事業実施により、事業所の相談業務等商工会議所業務が充実し、雇用機会の確保、販路の確保など市の産業経済の発展が見込まれる。
- (2) 地域の一翼を担う施設として、中心市街地の活性化が図られる。
- (3) 石巻商工会議所会館建設費補助金を活用することにより、事業実施団体の負担軽減が図られる。

【市財政への負担】

市単独費 5,000万円

⑦ 他の自治体の政策との比較検討

- 1 福島県郡山市
 総事業費：約23億円
 市補助額：1億円 ※総事業費に対する市補助割合4.3%
- 2 岩手県大船渡市
 総事業費：4億2,600万円
 市補助額：2,000万円 ※総事業費に対する市補助割合4.7%

⑧ 今後の予定及び施行予定年月日

平成29年 6月 市議会第2回定例会に補正予算を提案
 11月 新会館完成予定

⑨ その他

石巻商工会議所会員数 (個人・法人・団体) 2,309名 [平成29年3月末現在]
 事務局職員17名